



子育てと仕事を 両立する



金森 枝里子 (平成 25 年 4 月採用)

勤務経歴

平成 25 年 4 月～平成 27 年 4 月:日田土木事務所
平成 27 年 5 月～平成 28 年 3 月:生活環境企画課
平成 28 年 4 月～平成 30 年 9 月:自然保護推進室
平成 30 年 10 月～現在:大分県税事務所

金森さん 育児休業等取得歴

H29.5～H29.9

産前産後休暇
(第1子)



H29.9～H30.7

育児休業
(第1子)



H30.7～R1.10

育児時間
(第1子)



R2.2～R2.6

産前産後休暇
(第2子)



R2.6～R3.4

育児休業
(第2子)



R3.4～

育児時間
(第2子)

Q1. 育児休業等を取得した感想を教えてください。

異業種のお母様方と出会い、復職後も悩みや喜びを共有できる心強い仲間を得ることができました。大分県には妊娠から復職後まで継続した手厚い制度があり、男性の育児にも積極的です。育児中に家事育児全般のスキルを身につけた県職員の夫は、最高の戦友であり心強いパートナーです。復職後はお互いの繁忙期にあわせ、育児時間を分けて使用するなど制度を柔軟に活用し、夫も私も全力で仕事と育児に取り組んでいます。

Q2. 家庭と仕事を両立するために心がけていることを教えてください。

スケジュール管理の徹底と周囲の方々への感謝です。期限が決まっている仕事は前倒して仕上げることや、週始めの発熱が多い息子のため、月曜日は外部の方との予定をいれない等工夫しています。職場の方はもちろんこども園・病児保育の先生、家族等様々な方の力を結集して仕事ができています。

Q3. 働くママとしての県の魅力を教えてください。

職場の同僚も家族のように子どものことを気にかけて、応援してくれます。時々職場に連れてくる4歳の娘は「大きくなったら県庁で働くんだ」と意気込んでいます。また、職場復帰と同時に新採用職員指導を担当していますが、短時間勤務など柔軟な働き方が選択できるのはもちろん、チャレンジもできる職場です。

Q4. 県職員を目指す人へ一言お願いします。

仕事と育児どちらも全力で取り組める日々は学ぶことが多く、双方に良い影響があると感じています。充実した制度があり、「子育て満足度日本一」を目指す大分県でライフステージごとにご自身の納得いく選択をしながら、一緒に働けることを楽しみにしています。